

広報
第3号

上野東部だより

2006年7月1日

発行

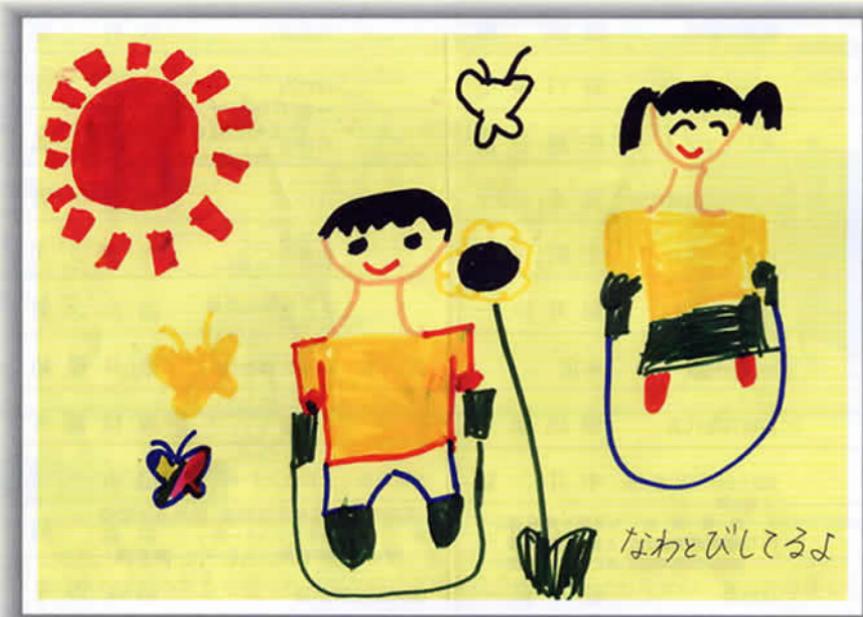
東部地域住民自治協議会

総務広報部会

伊賀市緑ヶ丘本町1681-8

上野東部地区市民センター内

TEL・FAX 24-3999



(プレゼントされた絵手紙の一つから)

「おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでもお元気で」

幼稚園児、保育園児が絵手紙プレゼント

健康福祉部では、3月に民生児童委員さんの協力のもと、東部地域320軒の一人暮らしのお年寄りを訪ねました。

「お元気ですか」「つがなくお暮らしですか」などと声かけしながら、「健やかにお過ごしいただきますように」との願いをこめた心ばかりではありますが贈り物を手渡す活動を展開しました。

なかでも、しろはと幼稚園、みどり保育園、みどり第二保育園の協力を得た園児たちの絵手紙を添えてのプレゼントには、訪問した先々で「まア…っ！」とびっくりと同時に満面に笑みを浮かべるお年寄りの表情が嬉々と輝いていました。後日、「絵手紙に勇気づけられました」とのお礼状も届きました。

えんじのみなさんありがとう。

役員構成

役職・役員名（所属団体組織名）

会長	東部自治会協議会会长	今高一三	総務広報部会長	杉本秀行
副会長	東部老人クラブ会長	花本信雄	自治会	小竹進一
健康の駅長	服部明		自治会	松村進
小・中学校長代表	野口俊史		自治会	中井猛
会計	老人クラブ	佐藤包治	自治会	吉藤弘
理事	民生児童委員代表	森本美奈子	自治会	前沢信男
中部北分団長	小阪正一		自治会	松裏伊三男
文化サークル代表	福井伸一		産業振興部会長	藤森之男
商工会代表	未定		監査	民生児童委員
環境美化代表	中尾節子		自治会	米井俊祐
東部自治会協議会副会長	中井猛		事務局長	市民センター長
体育指導委員	福本紀昭		参与	前市民センター長
自治会	藪中暎一		健康福祉部会長	湯矢澄子
自治会	森永喜丈		環境保全部会長	平井つゆ子
自治会	阿波弘康		教育文化スポーツ部会長	向井正機
自治会	山口義美		防災防犯交通安全部会長	宮田淳
自治会	房川忠郎		人権啓発部会長	寺山載茂
自治会	三谷逸男			

東部地域住民自治協議会では、

安全、安心のまちづくり

をスローガンに上野東部地域15町(16自治会)のまちづくりをすすめます。

東部地域住民自治協議会部会構成表

(1) 総務広報部会

◎ 杉本秀行
○ 服部繁丈
○ 森永喜
今岡隆
田中孝
永井進
永中良
花島繁
衣服部
敷部
敷部
福森
小野田
12名

12名

(2) 健康福祉部会

◎ 湯矢澄子
○ 藤田千子
稻垣寿美
北川和恵
杉本邦美
高橋良邦
中森文夫
中瀬弘義
早瀬吉
山口福
辻本和
本村明
森本美奈
15名

15名

(3) 環境保全部会

◎ 平井つゆ子
○ 小竹進一
桂昇三
北田稔子
田山啓一
山西田啓
松口岡秀
浜森永秀
森松尾信
花中節忠
房川忠
13名

13名

(4) 教育文化スポーツ部会

◎ 向井正健
○ 福永一
北吉一
吉澤征一
中濱容継
濱福好
前田盛
町永生
松南好
福前伸
福井武
本村正
本村文
16名

16名

(5) 防災防犯交通安全部会

◎ 宮田淳
○ 藤沢卯
木村信
幸城下
南馬出
三増場
増地谷
西木澤
木福村
福野佐
小安佐
17名

17名

(6) 人権啓発部会

◎ 寺山範茂
○ 中野美智子
豊早田実子
松瀬伊三男
三裏谷也
吉藤弘子
宮河也
奥谷真二
川井祐猛
米井信男
中井信雅
前松14名

14名

(7) 産業振興部会

◎ 藤森之男
○ 杉森重吉
奥熊田昭
大田良義
阿波田康
横山弘芳
柳本島正
土永正み
高森秀美
林島秀康
今坂雅義
15名

15名

◎印は部会長
○印は副部会長



実行委員会(部会)はどんなことしているの? どんなことするの?

健康福祉部会

絵手紙を通じての交流(?)に部会メンバーは励まされています。その気分の乗ったところで今年度は「一歩外へ踏み出してもらう」ために町単位の「いきいきサロン」をさらに輪を広げた地域交流の場としてお年寄りが気軽に参加してもらえるようすすめています。

また、みなさん自身の健康への取り組みとして、年齢、体力に応じた種目を選び、運動する面白さ、楽しさを味わってもらえる内容の取り組みを計画し、多くの方が参加できるような企画も検討しています。お楽しみに!

教育文化スポーツ部会

昨年、三重県上野森林公园で環境保全部会と合同でウォーカラリーを実施しましたが、参加者の皆さんからは、「俳句を作ったりゲームをしたりしながら、自然のすばらしさを満喫できました。」と、大変好評でした。そこで、今年も昨年の経験をふまえ、もっと楽しく、もっと愉快にワイワイ言いながらできるウォーカラリーにしたいと考えています。実施日は、昨年と同じ11月3日(金)「文化の日」に実施します。くわしくは後日お知らせします。

スポーツ大会は東部スポーツクラブと共に開催できないか検討しています。

「東小付近に飛行場があつたげな」という世代が増えています。戦後60余年来に緑ヶ丘地域の変遷を史料としてまとめてみたいと考えています。



人権啓発部会

人権啓発部会として、17年度は地域住民の皆様にすこしでも、人権の重要性について理解していただきたいと願い、12月9日、緑ヶ丘本町公民館において、人権落語家「露の新治」さんの、新ちゃんのお笑い人権高座、笑顔でくらす、順に生きる、と題して講演していただきました。当日100名位集まって皆でお笑い、お笑い。しかし終ってみて、「人権」についてなにか知らないものが、頭のなかに残っているものと思います。

私たち一人ひとりが、自ら人権意識を高め、すべての人々の人権が守られ差別のない明るい住まいよい社会を築きましょう。



18年度計画

1. 人権啓発草の根運動の推進
2. 人権啓発講演会(17年度と同じく人権落語家による人権高座)東部地区人権草の根運動推進会議と共に
3. 人権啓発ミニ集会(3ヶ月に1回程度公民館をお借りして20名位集まっています)人権の話を聞く会)
4. 人権啓発用のパンフレットの作成

18年度のテーマ

一人ひとりの人権が尊重され 心のふれあうまちづくり

産業振興部会

安くて、おいしくて、安全なものをワイワイ言いながら買い物をしてもらう「新鮮市」を今年も開催しようと意気込んでいます。人が集まる事によって街の活性化も図っていくことが狙いの一つであります。

昨年の反省もしながら野菜や果物、花物が少なかったことも考慮しつつ、開催時期も昨年の10月より早めようではないかと考えています。

大変な仕事ですが生産農家を回ったり、農業高校に頼みに行ったり、豆腐店、魚屋、たこ焼屋さんなどへの依頼、そして、大切な開催場所近隣の商店への出展のお願いと、部会上げて東奔西走がつづくことでしょう。

どうか地域のみなさまのご協力をお願いいたします。



東部地域住民自治協議会発足2年目を迎えました。昨年度は1年目ということで、環境保全部会としては、環境美化活動としてのクリーンウォーク、自然環境に親しむウォークラリー、生活雑排水の流れ込む矢谷川に注目した水質保全のため、アクリルたわしの使用をよびかけるなど、活動の方向を模索しながら夢中で取り組んでまいりました。

今年度は継続活動としてのクリーンウォーク、ウォーカラリー、部会広報の発行の他、新規活動として環境施設見学、先進地視察を計画しております。皆さんの参加とご協力をお願いします。

特にクリーンウォークは、今年は、6月と9月を環境美化強化月間として各自治会で取り組んでいただくことを呼びかけています。各自治会では独自事業として取り組んでいただいている経緯もあり難しい面も多いかと思いますが、きれいなところにはゴミは捨てないということもありますので、東部地域が一齊に美化活動に取り組むことで、ゴミの不法投棄が少しでも減らせるこを願っています。ご理解とご協力をお願いします。

また、参加者を募ってのクリーンウォークにも隣同士誘い合わせてご参加ください。昨年度の参加者からは、「健康のためのウォーキングと兼ねて参加した」、「普段はゴミが気になってしまって一人で拾うのはなんか恥ずかしくてできなかったけど、みんなとわいわい言いながらゴミ拾いをするのは楽しかった」、「ゴミを拾うくらいなら私にもできる、また、今度も声をかけてな」という声が多く聞かれました。みなさんもぜひ一度ご参加ください。



防犯防災交通安全部会

○子どもを守る、町を守る、みんなで自主パトロールに参画を（各自治会単位自主パトロール）

登下校途中の子どもたちを狙った卑劣な犯罪が相次いでいる。子どもの安心、安全の確保こそ緊急の課題であります。

地域のみなさんが町を思い子どもを見守ることに尽きます。改めて、みなさんがすべきこと、見直してみることが欠かせません。子どもたちがどんな道を歩き、普段だれと行動しているか知っているだろうか。通学路の危険な箇所、不審者出没箇所等どんなことに気を付けなければいけないか、地域の皆様方で語り合うことから安全への道筋が始まります。地域の安全を確保する活動は地域住民の立場に立って促進すべきものであります。そのための活動を十分に行うには警察（交番）の活動だけでは不十分であり、自分達の生活の安全は自分達で守ろうとする地域住民の力に負うところが大きいものです。このため地域における自主的、自発的に活動に参画し、中核となるべき住民防犯組織を構築しパトロール活動の強化が必要であります。

○青色回転灯パトロールの継続と組織強化へ

昨年12月9日よりスタートした青色回転灯パトロールは1週から4週の間、原則として金曜日にパトロールを実施、そこで地域住民間でのより安全確保を求める青バトの一層の組織強化と活動が望まれ、4月以降毎週3日間、原則として月・水曜日は昼間、金曜日は夜間の巡回パトロール班再編成による活動継続の実施をしております。





しろはと幼稚園にも設置しました。|

みんなが参加

みんなでつくる

上野東部だより

身近な話題や「声」をお寄せください



各部会とも住民主人公の自治協議会に一步でも近づこうと努力しています。そのためには住民のみさんが一層多く参加していってほしいのです。

かねがね「子どもたちに輝きを、お年寄りにいだわりを」と思っています。立ち上がりたとはいえば、年を経過しただけという東部地域住民自治協議会のなかで、健康福祉部会での取り組みはこんな思いを実践できること、東部地域一万余人の英知の一端を垣間見ることができました。

編集後記